コミュニティ・スクール・みなかぜ通信(コミスク通信)

みなかぜの虹



NO .37 令和7年9月22日 ■南風小学校 学校運営協議会

学校・家庭・地域の三者で「地域の子どもを地域で育てる」 ことを具現化するコミュニティ・スクールみなかぜ

9月16日(火)拡大学校運営協議会が行われました。

拡大学校運営協議会では、6年生児童による提案を皆様に聞いていただき、質問やご意見をいただきました!





子どもたちによる提案



みんなでラジオ体操



地域の方からの意見

## 6年生からの3つ提案

「地域の人と一緒に運動しよう!」

「感謝を伝え合おう」

「みんなで運動不足を解消しよう」

地域の人たちと一緒に活動し、地域とのかかわりや絆を 深めていきたいです!一緒に活動しませんか?

# 委員の皆様より

- ・ラジオ体操だと年を重ねていてもできるし、運動不足解消になり そう!ラジオ体操は完璧にできるので、教えることもできますよ!
- ・ウォームハートの取組は続けてもらいたい。地域にも伝える方法 について、一緒に考えていきたいですね!
- ・どんな年代の人でもできるような活動や運動を考えて、一緒に 運動できたらいいですね!

これから取り組み内容を具体化し、後期から活動できたらと思います!

第2回学校運営協議会では、

前期の振り返りと今後の経営構想についての話をしました

来年度の南風小では、3つのチャレンジをします!

# ① 40分授業と生み出された時間の活用

文部科学省でも検討が進められています。生み出された時間では、 学力保障はもちろん、子どもが主体的に学べる時間としたり、教師 の資質向上の時間としたり、子どもと教師のための時間となります。

#### ② チーム担任制

複数の教員の目で児童の見守りをしたり、子どもにとって相談できる関係が増えたりします。

## ③ 南風版 地域学校協働本部の構築

地域と学校の架け橋となる推進員を置き、地域の力を最大限に 発揮できるようにします。「子どものために〇〇したい」の声を実現 しやすくなります。これまでよりも地域とともにある学校へ!